



卒業おめでとう

3月17日 宗道小学校卒業式



令和5年5月8日(月)新庁舎開庁!

新庁舎のフロアをご案内します。

下妻市役所新庁舎 フロアガイド

FLOOR GUIDE

- 総合案内
- ベビールーム
- 自動販売機
- エレベーター
- 自動体外式除細動器

4F

議場 (傍聴席)
議会事務局

3F

- 30 消防防災課
- 31 財政課
- 32 総務課
- 33 資産経営課
- 34 DX推進課
- 35 企画課
- (一財)下妻市開発公社
- 36 秘書課

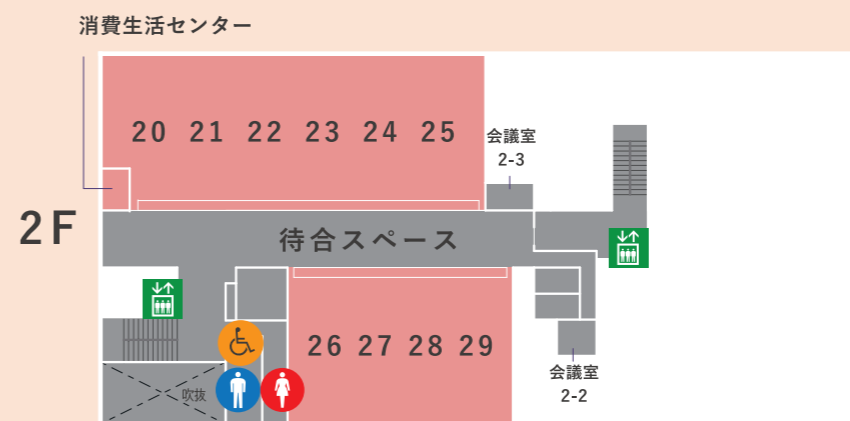
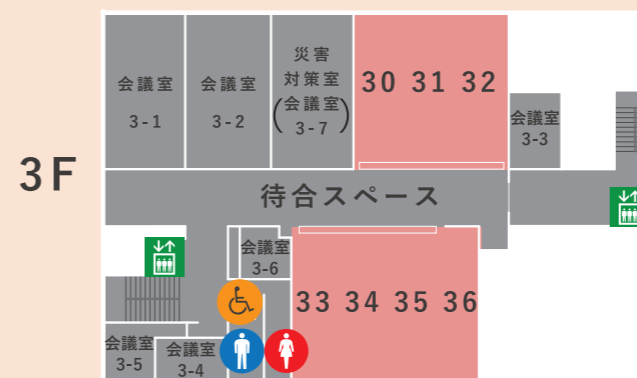
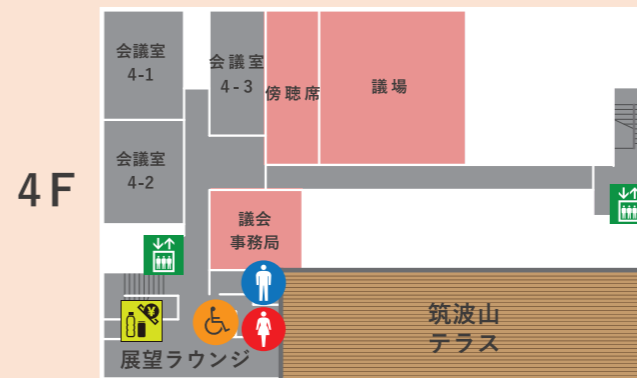
2F

- 20 商工観光課
消費生活センター
- 21 農地整備課
- 22 農業政策課
- 23 農業委員会事務局
- 24 建設課
- 25 都市整備課
- 26 環境課
- 27 生涯学習課
- 28 指導課
- 29 学校教育課

1F

- 10 市民課
- 11 保険年金課
- 12 税務課
- 13 収納課
- 14 会計課
- 15 子育て支援課
- 16 長寿支援課
地域包括支援センター
- 17 福祉課
人権推進室
- 18 健康づくり課

※詳細は5月号に掲載します。



市民とつくる協創のまちづくり

令和5年度 市長施政方針

施政方針は、新年度の市政運営に向けた市長の基本的な考えと主な施策を示すものです。

令和4年度を振り返って

昨年は、長引く円安やロシアのウクライナ侵攻等に起因する原油価格の高騰、また新型コロナウイルス感染症のオミクロン株の流行による市民生活への影響から市政運営においては、厳しい舵取りの1年でありました。

そのような中でも、新型コロナウイルス感染症拡大防止に最大限の対策を講じるとともに市民生活や経済に停滞がないよう、プレミアム付き商品券の発行をはじめ、水道の基本料金等の免除などを実施し、3年ぶりとなる市文化祭や砂沼親子マラソン大会、市総合防災訓練の開催など、徐々ににぎわいや明るさを取り戻してきた1年でもありました。

さらに、コロナ禍においても、子育て・教育の面で支援をするため、妊産婦一人当たり3万円の妊産婦特別給付金の支給やグローバル社会で活躍できる人材育成を目的とし、小中学校にALT(外国語指導助手)を配置するなど、外国語活動の授業をサポートできる仕組みを整えてまいりました。

雇用の創出と人口増に向けて

企業誘致については、市内10カ所目となる古沢・袋畑地区の「しもつま中央工業団地」においては、用地確保が完了したことから、令和7年3月の完成を目指すとともに、企業誘致の営業活動も進めてまいります。また、企業誘致に伴う住宅政策については、先の「しもつま鯨工業団地」における企業誘致の経緯からもみえるように、下妻駅の北側にフジパンの社員寮が建設されるなど、新たな産業の流入を契機に地域の活性化と安定した雇用の創出し、若い世代の移住・定住につなげていけるよう、強化してまいります。

新庁舎本格稼働

令和5年度がスタートしますと、新庁舎が本格稼働します。新庁舎の建築工事は順調に進捗し、5月8日の開庁をもって、新たな防災拠点として環境に配慮した庁舎に生まれ変わります。

新庁舎移転を契機に、デジタル社会への対応をはじめ新たな行政課題に対応すべく、組織機構の改編を実施いたします。デジタル



下妻市長 菊池 博

技術を活用した行政改革と市民サービスの向上を一体的に進めていくため、DX推進課を設置するほか、公民連携の手法を取り入れた市有財産の活用を推進していくため、資産経営課を新設いたします。持続可能な都市経営の推進を図るとともに、市民ニーズに柔軟に対応できる組織を目指してまいります。

加えて、令和5年度は、第6次下妻市総合計画・後期基本計画の初年度となり、総合計画の総仕上げに向けてのスタートとなることから、本市が目指す将来都市像の実現に向けて、さまざまな事業を「選択と集中」「スピード感」をもって積極的に展開してまいります。

6つのまちづくりの目標

第6次下妻市総合計画基本構想に掲げる6つのまちづくりの目標に沿って、分野ごとに主なものをご説明いたします。

■目標1…誰もが健やかに暮らせる「安心なまち」

子育て環境や保健・医療の充実、地域共生・社会福祉の推進を図ってまいります。へ

通対策の推進では、公共交通空白地帯に適した施策の検証を行うため、高齢者福祉タクシー助成事業の対象者を拡大し、かつ障害者福祉タクシー利用者も含めて、さらに約2キロメートル延長できる長距離助成券を追加交付してまいります。

■目標2…市民と共に次世代を築く「自立したまち」

変化する社会情勢や多様化する市民ニーズに対応していくため、健全で効率的な行政運営に取り組んでまいります。

市公式LINEの登録者数は順調な伸びを示していることから、この機能をさらに拡張し、オンラインで行政手続きを行うことができるサービス、いわゆる「スマホ市役所」を提供してまいります。さらに、シニア世代がスマートフォンを新規購入する際に、一人当たり2万円の補助金を交付するなどデジタル化による市民の利便性の向上に努めてまいります。

以上、市政運営の基本的な方針と令和5年度の主な事業について申し上げますが、ウィズコロナを見据えた持続可能な社会を目指して市民の皆さまとつくる協創のまちづくりに全力で取り組んでいく決意でありますので、市民の皆さまにはより一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

※本文は、令和5年第1回下妻市議会定例会において表明した施政方針を抜粋・要約したものです。詳しくは、市ホームページをご覧ください。



▼近年、子育てに不安感を抱く保護者が増加してきていることから、本年2月から開始した「下妻うるかむベビー応援事業」を令和5年度以降も継続的に実施するほか、「おたふくかぜワクチン助成事業」「不育症検査費等助成事業」を展開し、きめ細やかな子育て支援と相談体制を構築し、妊娠期から出産・子育て期にわたる切れ目のない支援を充実してまいります。

■目標2…人と文化を育む「心豊かなまち」

教育環境の充実、生涯学習の推進に努めてまいります。

全国的に少子化、人口減少社会が進行する中で、本市においても子どもの数の減少は顕著であります。今後、学校の小規模化が進む中で子どもたちの教育条件の向上を図ることを目的として、小中学校の適正規模適正配置の検討を支援してまいります。

■目標3…にぎわいと活気を生み出す「活力あるまち」

農業の振興、地域経済の活性化と観光の振興に努めてまいります。

本市が誇る農産物の情報発信の拠点である「道の駅しもつま」について、周辺の類似施設に影響されない経営基盤の強化を目

指すとともに、利用者の利便性向上や施設の活性化のため改修工事を実施します。

■目標4…環境にやさしく災害に強い「安全なまち」

住み馴れた地域で安全に安心して暮らしていくには、命や財産を守る防災や防犯、交通安全対策への取り組みが不可欠であると考えられます。このことから、地域団体が整備・設置する防犯カメラの設置費用の一部を補助し、犯罪抑止力の向上に努めてまいります。

■目標5…自然と都市が共生する「快適なまち」

本年度新設した都市整備課・砂沼戦略推進室において地域資源である砂沼や公共空間等を活用し、砂沼を中心としたエリア全体のまちづくりを推進してまいります。砂沼サンビーチ跡地利用についても、引き続き茨城県と協力しながら一体的に進めてまいります。

また、新庁舎の整備に伴い、解体の方針を出した市民文化会館や現庁舎の跡地利用についても、公民連携の手法を含めたエリア全体のまちづくりについて具体的な検討を行うてまいります。さらに、地域公共交



総合計画とは

市の目指すべき将来像を掲げ、その実現に向けた政策を展開していくための指針として定める市の最上位計画です。

第6次総合計画

本市は、平成18(2006)年の合併時における新市建設計画から「第5次下妻市総合計画」の基本理念および将来像を設定しており、新たな「下妻市」の市政目標としてきました。

そのため、第6次の計画策定においても、第5次総合計画の「基本理念」を継承しながら、時代の変化や制度、政策の変更を踏まえ、理念を一部変更し、新たな総合計画にふさわしいものとなりました。

また、本計画のリーディングプロジェクトであり、地方創生に係る計画である「下妻まち・ひと・しごと創生総合戦略」との整合性を図り、「まちの活力」「交流・協働」「経済・産業」といった「地域活性化」「地域共生」の視点を盛り込んだものとしています。

計画の内容と期間



1. 基本構想

長期的な展望に基づく基本的な理念であり、将来の目指すべき都市像を達成するための基本方針および施策の大綱を示すものです。

2. 基本計画

基本構想を実現するための必要な施策を体系的かつ具体的に示すもので、5年ごとに見直します。

3. 実施計画

基本計画で定めた施策を効果的に実施するため、事業の実施の時期および実施にあたっての方策を具体的に示すものです。

はじめに、前期基本計画期間の5年間を振り返り、掲げた目標をいかに達成できたかを検討しました。そうすることで、現状と課題が洗い出され、新たな取組方針や各分野の施策での計画策定に生かすことができました。さらに、前期基本計画策定時には予想だになかったコロナ禍への対応として「新しい生活様式」を取り入れた市民生活の支援や、デジタル化の促進、2030年を目標とするSDGsの実現に向けた取組など、早急に着手すべき課題に対応したものがなっています。

また、今後5年間のロードマップとして主な事業をリストアップするだけでなく、取組期間や事業のポリシーが前年度と比較し、どう変化していくかについて位置づけをするとともに、目標の達成度を示す指標として「行政指標」と「市民指標」を設け、これからの5年間で目指す達成度を数値化して示しています。特に「市民指標」の達成には、市民の皆様のご理解がなければ難しいものもあることから、ぜひご協力くださいますようお願いいたします。

東日本大震災以降、自然災害が頻発していることを踏まえ、令和2年度策定の「下妻市国土強靱化地域計画」を改訂しました。総合計画と国土強靱化計画は、相互に整合性をもち、調和が図られたものとする必要があることから、この度の「第6次下妻市総合計画後期基本計画」に合冊して収録しています。

詳しい総合計画の内容は市ホームページをご覧ください。



まちづくりの目標と施策の方向(大綱)

「基本理念」「将来像」に基づいたまちづくりを実現するためには、目標を掲げ、各種事業を効率的かつ効果的に推進する必要があります。本市を取り巻く様々な課題に新たに取り組むため、6つのまちづくりの目標のもと、各種施策を展開していきます。

基本理念

- 1 いつまでも暮らしたい誰もが安心できるやさしいまちづくり
- 2 豊かでかけがえのない自然と共生するまちづくり
- 3 市民一人ひとりが活躍し、ひと・もの・しごとに活力あるまちづくり

将来像

人と自然を活かし、住みよさを創るまちしもつま
～住み続けたい、選ばれるまちを目指して～

6つのまちづくりの目標

<p>市民と共に次世代を築く自立したまち</p> <ul style="list-style-type: none"> 自治体DXの推進、市民の利便性の向上 SDGsの推進 公民連携による事業の推進 	<p>自然と都市が共生する快適なまち</p> <ul style="list-style-type: none"> 民間活力を導入した公園づくり 交通結節点における機能充実 良好で安心な居住環境の確保 	<p>環境にやさしく災害に強い安全なまち</p> <ul style="list-style-type: none"> 国土強靱化の推進 消費者被害の救済や未然防止 移住ターゲットの把握と戦略的な移住支援 	<p>にぎわいと活力を生み出す活力あるまち</p> <ul style="list-style-type: none"> 人、農地プランの推進 6次農業化の推進 工業団地の造成と優良企業の誘致 	<p>人と文化を育む心豊かなまち</p> <ul style="list-style-type: none"> 豊かな心と健やかな体の育成 図書館における電子書籍の導入 多文化共生社会の推進 	<p>誰もが健やかに暮らせる安心なまち</p> <ul style="list-style-type: none"> 困難な状況にある子どもの支援 地域医療の充実、救急医療体制の強化 教育、保育サービス、放課後児童対策の推進
---	--	--	--	---	--



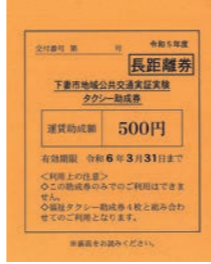
長距離専用タクシー助成券による 公共交通実証実験を実施します

問 企画課

福祉タクシー助成制度の改正によるサービスの拡充、および長距離専用タクシー助成券(長距離券)の配布による公共交通実証実験を行います。新しくなった福祉タクシー助成券をぜひご利用ください。

公共交通実証実験について

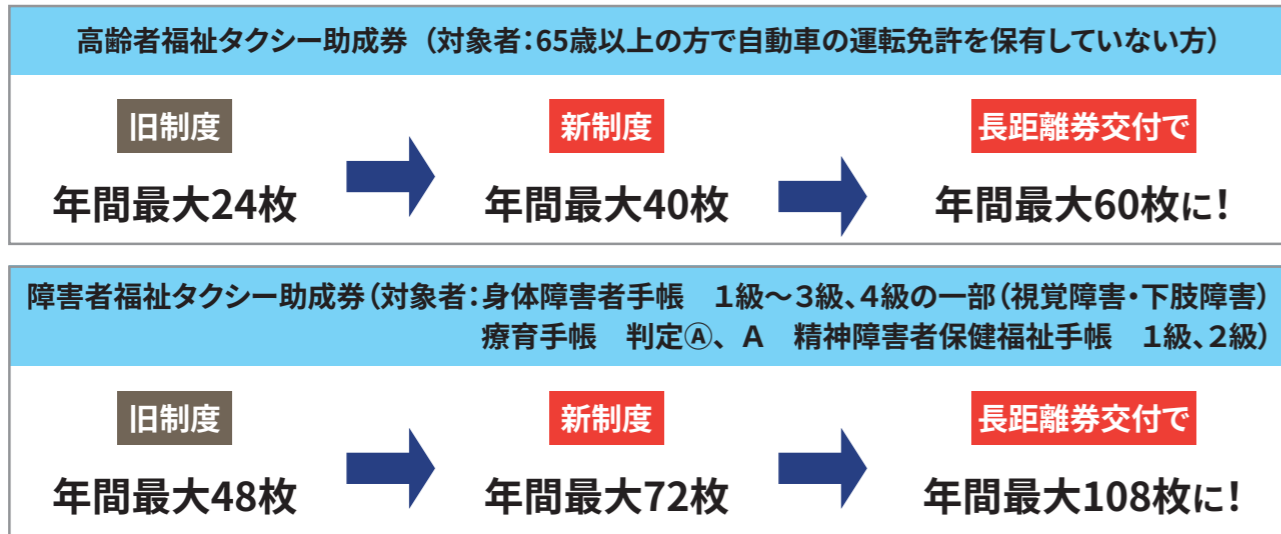
令和5年度から2年間の実証実験として、利用者の長距離移動を支援します。長距離券は福祉タクシー助成券に追加で2枚まで使用することができ、福祉タクシー助成券と併せて最大約9キロの移動が可能となります。



- 実証実験期間：令和5年4月1日～令和7年3月31日(予定)
- 対象者：高齢者福祉タクシー助成券および障害者福祉タクシー助成券の交付対象者

福祉タクシー助成制度の拡充について

令和5年4月から各助成券の年間最大交付枚数が拡充されます。



- 助成額：500円/助成券1枚
- 1回あたりの使用枚数：4枚まで(公共交通実証実験期間中は+長距離券2枚)
- 自動車税または軽自動車税の減免を受けている方は対象になりません
- ※長距離券の使用方法等、詳しくは交付時にお渡しする福祉タクシーの案内チラシをご覧ください。

環境にやさしい電気自動車を導入しました

問 資産経営課

市では、「ゼロカーボンシティ宣言」による脱炭素社会の実現と、SDGs達成に向けた取り組みの一環として、令和5年3月に電気自動車(EV)2台を公用車として導入しました。

電気自動車は、ガソリンを使用せずバッテリーに蓄えられた電気でモーターを動かし、走行する車です。走行中に二酸化炭素が発生しないので、環境負荷の低減に貢献する車とされています。市は、環境にやさしい電気自動車を積極的に利用していくとともに、脱炭素社会の実現、SDGs達成に向けて、今後も取り組みを続けていきます。



令和5年度 下妻市の予算

当初予算総額 304億4,465万円

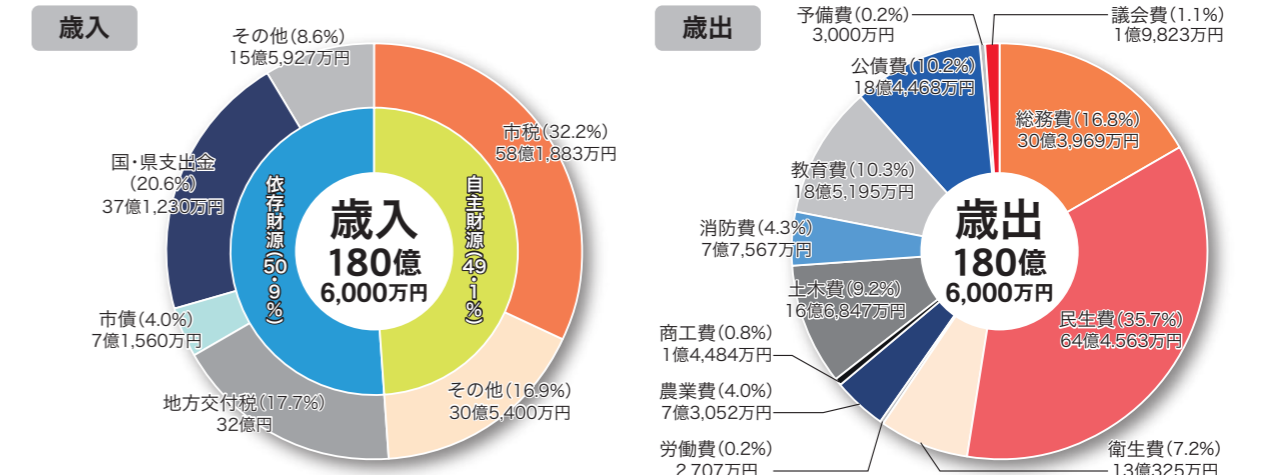
令和5年第1回下妻市議会定例会で、下妻市の令和5年度当初予算が決まりました。一般会計の予算額は180億6,000万円で、前年比8.0%の減。特別会計と公営企業会計を合わせた予算の総額は304億4,465万円で前年比7.3%の減となっています。

問 財政課

令和5年度会計別予算

区分	今年度予算額	前年度予算額	増減率(%)	
一般会計(1)	180億6,000万円	196億2,000万円	△8.0	
特別会計	国民健康保険	49億1,100万円	47億9,400万円	2.4
	後期高齢者医療	5億5,400万円	5億3,600万円	3.4
	介護保険	39億3,600万円	40億500万円	△1.7
	介護サービス事業	900万円	750万円	20.0
	計(2)	94億1,000万円	93億4,250万円	0.7
企業会計	水道事業	14億7,602万円	23億1,637万円	△36.3
	下水道事業	14億9,863万円	15億6,742万円	△4.4
	計(3)	29億7,465万円	38億8,379万円	△23.4
合計(1)+(2)+(3)	304億4,465万円	328億4,629万円	△7.3	

一般会計歳入歳出構成図



用語説明

歳入		歳出	
●自主財源		議会費	議員の報酬や議会の運営など
市税	市民の方から市に納めていただく税金	総務費	市政全般の管理など
その他の自主財源	分担金、負担金、使用料、手数料、繰入金、財産収入、寄附金、繰越金、諸収入など	民生費	高齢者・障害児者・児童などの福祉、保育所など
●依存財源		衛生費	健診や予防接種、ゴミ処理など
地方交付税	国が集めた税金から、全国の地方自治体が一定水準の行政サービスを提供できるように財政力の低い団体に交付されるお金	労働費	労働者のための施設の設置管理など
国県支出金	特定の目的のため、国や県から交付されるお金	農業費	農林業の振興、農道整備など
市債	特定の目的のため、国や銀行から借入れるお金	商工費	商工業の振興や観光推進など
その他の依存財源	地方譲与税、地方消費税交付金、地方特例交付金、利子割・配当割交付金、交通安全対策特別交付金、株式等譲渡所得割交付金など	土木費	道路・河川・住宅・公園などの公共施設の整備など
		消費費	火災や地震、風水害対策や消防施設など
		教育費	学校や体育施設の管理、生涯学習、文化財保護など
		災害復旧費	災害により被災した道路や施設の復旧など
		公債費	市債の返済金
		予備費	緊急に支出を要する場合に備えるお金

※詳しくは『予算特集号(5月10日発行予定)』に掲載予定です。

受章者紹介

第33回茨城県そば共進会表彰

しのざき ひろゆき
篠崎 宏之さん
(福田)



木田川地区（大木、下木戸地区）を中心に、稲作転換などの対象作物としてそばの作付けに取り組まれています。この度、そばの生産向上への取り組みや経営栽培状況、高品質なそばの出荷の実績や、優秀なそばの産地の定着に寄与したことが認められ、茨城県そば共進会表彰優良賞を受賞されました。なお、収穫されたそばは、道の駅しもつまの手打ちそばに使われており、道の駅の名物となっています。

日本スポーツ少年団顕彰事業表彰

しばさき せいいち
柴崎 清一さん
(柳原)



豊加美ライナーズスポーツ少年団発足の昭和57年9月から代表指導者として地域の小学生を対象に野球競技を熱心に指導し、青少年の健全育成に尽力されました。また、平成8年6月からは、下妻市スポーツ少年団本部長として、スポーツ少年団の活動の活発化のため活動されました。永年の功績が認められ、日本スポーツ少年団から顕彰事業表彰を受賞されました。

民間自治功労者表彰

たさき みつお
田崎 光男さん
(下妻戊)



平成13年4月から令和3年3月まで20年間、自治区長・代表区長として地域振興の推進、地域福祉の増進に取り組み、市と住民のパイプ役として、地域自治活動の活性化に貢献されました。また、平成17年からは、市自治区長連合会の理事、幹事、副会長、会長を歴任し、自治組織の育成・発展と、市民生活の向上に寄与した功績が認められ、茨城県市長会から民間自治功労者表彰を受賞されました。

新型コロナ



新型コロナウイルスワクチン接種について

特例臨時接種が1年間延長になり令和6年3月31日まで自己負担なく接種が受けられることになりました。5月8日から開始となる『令和5年春開始接種』の対象者には4月下旬から、オミクロン株対応2価ワクチンを接種した日が早い方から順に接種券を送付します。



春開始接種（5月～8月）

対象： 初回接種（1・2回目）が終了している以下の方
 ①65歳以上
 ②5歳～65歳未満で基礎疾患を有する方
 ③65歳未満で医療従事者、高齢者施設の従事者等
 ワクチン： オミクロン株対応2価ワクチン
 間隔・回数： 前回接種日から3か月以上経過した日に1回

秋開始接種（9月～12月）

対象： 初回接種が完了した5歳以上のすべての方
 ワクチン： 検討中

秋開始接種の対象の方は、しばらくお待ちください

5～11歳： 令和5年3月～8月まで、オミクロン株対応2価ワクチン接種（3回目または4回目接種者）

生後6か月以上のすべての年代：初回接種は継続

12～64歳の方で、4回目接種時に①基礎疾患申請、②医療従事者・高齢者施設の従事者等で申請をされた方には接種券を送付します。

申請をされておらず、今回の春開始接種を希望する方はホームページから申請または健康づくり課ワクチン対策室（☎0800-800-2526）までお電話にて申請してください。

問 市コールセンター ☎050-5445-3743
(午前8時～午後6時、平日・土日・祝日)

新型コロナウイルス感染症対策

これまで屋外では原則不要、屋内では原則着用としていましたが

令和5年3月13日から

マスク着用は個人の判断が基本となりました

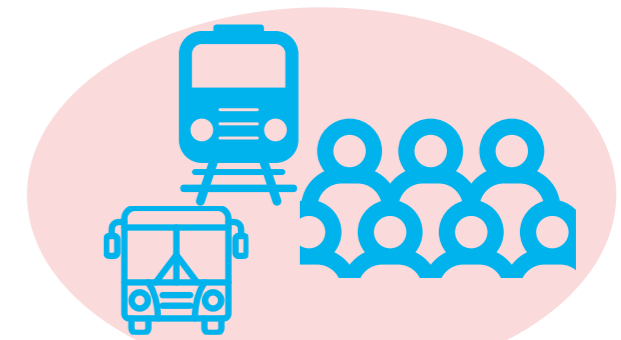
ただし、以下のような場合には注意しましょう

周囲の方に、感染を広げないために

マスクを着用しましょう



受診時や医療機関・高齢者施設などを訪問する時



通勤ラッシュ時など混雑した電車・バスに乗車する時

ご自身を感染から守るために

マスク着用が効果的です



高齢者



慢性肝臓病
がん
心血管疾患 など

基礎疾患を有する方



妊婦

重症化リスクの高い方が感染拡大時に混雑した場所に行く時

本人の意思に反してマスクの着脱を強いることがないよう、個人の主体的な判断が尊重されるよう、ご配慮をお願いします

※事業者の判断でマスク着用を求められる場合や従業員がマスクを着用している場合があります





大宝小学校で卒業記念社会体験を開催

3月19日、大宝小学校6年生の卒業を記念して、社会体験会が行われました。当日は地元消防団や市内企業の協力により、ポンプ車での放水や、高所作業車での作業体験が行われ、同校の児童などが参加しました。今回の体験会を企画したのは「大宝小おやじの会」で、同会は子供たちや地域に貢献するため、大宝小PTAの保護者などが集まり、2014年から活動をしています。会長の中山忍さんは「コロナの影響で自粛してきましたが、今回は開催することができました。楽しみ、協力しながら卒業した6年生に良い思い出をプレゼントしたいです」と話していました。



消防団員の指導を受けて放水体験をする児童

道祖神祭 4年ぶりに開催



高道祖神社の境内は多くの参拝客で賑わいました

子授かり、安産の守り神として信仰が厚い高道祖神社において、3月5日、子授け神事や厄払いと招福を願う節分祭が盛大に行われました。縁起物、塞棒（氏子がシンコ餅で作ったもの）が参拝する人たちに頒布され、市内外から約400人の参拝客が訪れました。この祭りは新型コロナウイルスの感染拡大により、4年ぶりの開催となりました。高道祖神社筆頭総代の平石利雄さんは「地域の人たちの支えもあり、開催にこぎつけました。インターネットから情報を得たのか遠方からの問合せも多くあり、時代性を感じます。今後も伝統ある祭りを守っていききたいです」と話していました。

市内小中学校で卒業式を開催 卒業おめでとうございます

市内小中学校の卒業式が、3月13日と17日にそれぞれ開催され、小学生383人、中学生367人が母校を巣立っていきました。今年は在校生も卒業式に参加し、コロナ前の卒業式の姿に近づきました。卒業生たちは友達と、また先生方と写真を撮り合い、母校での最後の時間を楽しんでいました。

☎ 学校教育課

下 卒業証書を受け取る（宗道小）

右上 卒業生代表挨拶 右下 記念写真を撮る卒業生（東部中）



大宝・高道祖幼稚園でお別れ会を開催



アルバムを見る家族（大宝幼稚園）



寄せ書きをする児童（高道祖幼稚園）

大宝、高道祖幼稚園が令和4年度で閉園となることから、3月18日、それぞれの園でお別れ見学会を開催しました。当日は、卒園生をはじめ多くの地元住民が訪れ、寄せ書きにそれぞれの思いを記し、または園で保管していたアルバムに見入っていました。

☎ 子育て支援課

■大宝幼稚園

昭和47年4月1日 開園

■高道祖幼稚園

昭和46年4月1日 開園

有料広告欄

有料広告欄

有料広告欄

下妻市
LINE 公式アカウント
友だち募集中

次のいずれかで登録してください
▶QRコードから登録
▶検索でIDから登録
IDの検索画面で「@shimotsuma_ibaraki」と入力



みんなのSDGs ~未来のために今できること~

市のSDGsパートナーとなっている県立下妻第一高等学校の1・2年生は、総合的な探究の時間を利用して、生徒各自が様々なテーマを設け、探究学習を進めてきました。2月22日には、市職員を地域のSDGsに関する講師として招き、探究成果発表会を開催しました。砂沼についての研究発表をした2年生の霜村伶菜さんは、「この探究をきっかけに、私たちのきれいな砂沼をこれからも守っていききたいです」と話していました。今後も市は、SDGsパートナーと連携した取組みを推進していきます。☎ 企画課



研究内容を発表する生徒

わがやの にんきもの

このコーナーでは、市内在住の1～3歳までのお子さんの写真に、ご家族のコメントをつけて紹介しています。誕生日など、思い出の1ページとしていかがですか？
ご希望の方は、【秘書課・シティプロモーション係 ☎43-2112】までご連絡ください。



たかだ ゆうま
高田 結真ちゃん

1歳を迎え、ますます元気に成長中☆
動物が大好きで、わんちゃんやねこちゃんを見るとニコニコと触りにいきます。
そんな結真が家族みんな大好きだよ
これからもいっぱい食べていっぱい笑って楽しく過ごそうね♡



たけい もみじ
武井 紅葉ちゃん

お正月にとったお写真。『おみかんどーぞ!』
よく笑い、よく遊びいつも元気いっぱいのお紅葉くんです！パパ、ママ、ねえねえ、じいじ、ばあば、みんな大好きなかよいです♪これからも明るく健やかに成長して行ってね☆



まつお うた
松尾 謡ちゃん

明るく元気！おしゃべりが大好き！
毎日ママといっしょに歌ったり踊ったりしてるよ♪ティティガ（ばーば）だーいすき♡ティティ！ハッピーパーズデー♡



小友幼稚園

ちょうちゃんこんにちは！



春の訪れを感じるこの頃、外遊びになると子どもたちは虫探しに夢中です。虫を見つけては、お友達と一緒にさわったり、見つめたりしています。
製作では、たんぼぼとちょうちよを作りました。たんぼぼも黄色の絵の具できれいに塗れました。ちょうちよの手形を見て、「前より手が大きくなったなあ」と成長を感じる姿も見られました。4月から年長さん、やさしいお兄さんとお姉さんになってね！



◀ ゆり組の皆さん

「我が子の追っかけ」
下妻で生まれ育ち38年になります。私の家族は父、妻、3人の息子達と猫一匹です。我が家の三兄弟は野球を頑張っています。私も身も小学校から高校まで野球をやっていたので、子ども達の試合を見たり、一緒に練習できることがとても嬉しく、楽しませてもらっています。今年は長男が高校二年生、次男が中学一年生、三男が小学五年生になります。追っかけをするの、忙しくなりそうですが、子ども達の成長は嬉しく思います。これからも、野球を通して学んだ挨拶や礼儀、チームワーク、そして支えてくれる全ての人の感謝の心を忘れずに、元気にたくましく成長して欲しいと願っています。私も子ども達に負けたくらい元気に、これからも追っかけを楽しみたいと思います。

わたしから あなたへ さわやか リレー vol.207

前回登場の橋本百合子さんからの紹介



すぎやま ゆうすけ
杉山 祐介さん(高道祖)

有料広告欄

俳句
水温む旧友よりの長電話
春日傘くるりくるりと齢かくす
沼尻 俊子(下妻丁)

短歌
球場に今日も球児等の声高し
草ひく我も力もらいぬ
伊東 豊乃(加養)

北風を受けぬくぼみの蓬草
やはやはと伸ぶ枯草の下に
神郡 亜佐(高道祖)

文章を書くとうすれど八十路われ
簡単な字も辞書に確かむ
小竹八重子(五箇)

花粉症のこわさを知らぬ幼き日
杉鉄砲に戯れたりき
中久喜 和(下妻乙)

市民 文 芸

スポーツ & カルチャー フラッシュ がんばる 小・中学生!!

- 小学生
- 第44回城南地区親善大会(バレーボール)
優勝 スマイルキッズスポーツ少年団
 - 令和4年度牛久市近隣小学生
バドミントンシングルス大会
優勝 下妻小学校 6年 木瀬 颯希
 - 第17回茨城県スポーツ少年団
バドミントン大会 6年女子シングルス
優勝 下妻小学校 6年 木瀬 颯希

有料広告欄

相談ごと

◆行政相談
時 5月12日(金) 午後1時30分～午後3時30分
所 千代川公民館 1階 小会議室
☎ 秘書課 ☎43-2112 FAX43-1960

◆人権相談
時 5月12日(金) 午後1時30分～午後3時30分
所 下妻公民館 2階 小会議室
☎ 福祉課 人権推進室 ☎43-8246 FAX43-6750

◆こころの健康相談
時 5月10日(水)・24日(水)
午後1時～午後5時(予約制)
所 市役所本庁舎 3階 会議室
☎ 福祉課 ☎43-8352 FAX43-6750

◆消費生活相談
時 月・火・木・金曜日(毎週)
午前9時～正午・午後1時～午後4時30分
日曜日(5月28日) 午前9時～正午
所 下妻市消費生活センター
(市役所本庁舎 2階 商工観光課内)
☎ 下妻市消費生活センター ☎44-8632 FAX44-9370

◆納税相談
【夜間納税相談】
時 5月18日(木) 午後5時15分～午後7時
【休日納税相談】
時 5月28日(日) 午前8時30分～午後5時
所 市役所本庁舎 1階 収納課
☎ 収納課 ☎43-8274 FAX44-9411

◆法律相談
時 5月9日(火)・16日(火)・23日(火)
午後1時30分～午後3時30分
※事前予約必要(当日不可)
所 下妻公民館 2階 小会議室
※相談開始時間は、状況により遅れる場合があります
☎ 下妻市社会福祉協議会 ☎44-0142 FAX44-0559

都合によりスケジュールが変更となる場合がありますので、ご了承ください。

人口と世帯 3月1日現在の常住人口 ()=前月比

Table with 3 columns: Category (人, 男, 女, 世帯数), Value, and Change (+, -, +).

今月の表紙

真新しい制服の卒業生。6年間の思いを込めて、友達にメッセージを贈ります。

健康カレンダー Health calendar 5月1日～5月31日

Calendar table with columns for date, day, event, and location. Includes events like 'ママサロン', '砂沼湖畔クリニック', '渡邊クリニック', etc.

※場所の記載がないものは下妻保健センター

在 休日在宅当番医 午前9時30分～午後4時

小 小児救急当番医
月・火・水・木・金・土曜日：午後6時～午後11時
日曜・祝日・年末年始(12月29日～1月3日)：午前9時～午後4時
小児輪番病院は、入院治療を必要とする子供の救急医療を行なっています。
受診される際は、医療機関に必ず事前に電話でご相談ください。
Please call the following contact in advance when you want to have a consultation to the doctor.
西…茨城西南医療センター病院(境町2190) ☎0280-87-8111
友…友愛記念病院(古河市東牛谷707) ☎0280-97-3000
赤…古河赤十字病院(古河市下山町1150) ☎0280-23-7111
古…古河総合病院(古河市鴻巣1555) ☎0280-47-1010

☎ 茨城子ども救急電話相談
※すぐ受診させた方がよいのか、様子をみても大丈夫なのか不安なときは、ご相談ください。
実施時間帯：24時間365日
プッシュ回線の固定電話・携帯電話からは局番なしの『#8000』
すべての電話から☎050-5445-2856

☎ 茨城おとな救急電話相談
※すぐ受診させた方がよいのか、様子をみても大丈夫なのか不安なときは、ご相談ください。
実施時間帯：24時間365日
プッシュ回線の固定電話・携帯電話からは局番なしの『#7119』
すべての電話から☎050-5445-2856

人事異動

2023

4月1日付で市職員の人事異動を行いました。掲載は、課長級以上の職員、退職者及び新規採用者です。掲載は、

■部長級
倉持 総男 総務部長(教育部長)
増子 朋哉 保健福祉部長(財政課長)
菊池 哲也 議会事務局局長(市民協働課長)
横瀬 哲彦 教育部長(福祉課長)

■課長級
市長公室
小林 正幸 DX推進課長
(総務課副参事兼デジタル推進室長)
総務部
風間 紀寿 財政課長
(総務課長補佐兼行政管理係長)
井上 規 資産経営課長
(都市整備課長補佐兼都市計画係長)

・市民部
杉山 純子 市民課長
(市民課長補佐兼市民係長)
・保健福祉部
黒須 武 福祉課長(子育て支援課長)
保戸山優子 子育て支援課長
(保健センター所長)
飯村ゆかり 健康づくり課長
(介護保険課長補佐
兼地域包括支援センター係長)
・経済部
市村 英樹 農地整備課長(くらしの窓口課長)

■退職者(令和5年3月31日付)
寺田 武司 (総務部長)
森 陽子 (保健福祉部長)
倉持 浩史 (議会事務局局長)
板橋 光男 (市民課長)
岡本 直美 (保険年金課長補佐兼医療福祉係長)
塚田 倫子 (議会事務局庶務係長)
斉藤 英明 (総務課主査)
大久保裕太 (福祉課主事)
栗原友里恵 (学校教育課主事)
坂入 京太 (生涯学習課主事)
(令和4年6月30日付)
羽子田千尋 (子育て支援課きぬ保育園保育士)

■新規採用者(令和5年4月1日付)
小林 優哉 DX推進課
司代 紀香 税務課
星野 元紀 税務課
安東 崇 市民課
栗野 豪隆 環境課
中沢奈津希 長寿支援課
糸賀 茉優 長寿支援課
柴 崇文 農業政策課
関 拓郎 農地整備課
岩田明日翔 商工観光課
秋葉 翔太 建設課
増田 晃紀 都市整備課
内山奈津子 生涯学習課

有料広告欄

有料広告欄